

宮川少年野球部

三上 2点塁打



決勝の2点適時二塁打を放つ宮川少年野球部の三上

宮川少年野球部(兵庫)
0000140 15
0001000
桃山少年野球部(東北)
(宮下、梅下、廣田、橋)
佐藤、角谷、佐野、角谷、
山崎
▽三上 西月 三上 橋
本(色)

声にも自信!!
先制点を与えても動じない。宮川少年野球部が終盤の猛攻で決勝を制した。三上が相手投手の胸を突いた。三上は「外野の低めのボールを狙っていた。1、2打席とフライだったので、ライナーを打つのにレベルサインで振ろうと思っていた」と頷を緩めた。逆境に立たされたも、「先制点を取られても、さらに声が大きくなる宮川ナイン。新型コロナウィルスの影響により全体練習を再開できた6月には、まったく声が出ていなかった。2年ぶりの頂点を狙ったと明かした三上。

を献じた。だが、直後の五回、6番・小倉が「だいたい(自信が)ありません。死三塁から同点スクイズを決めると、続く六回には2死三塁で3番・三上が外野のボールを右中間へ決勝の2点適時打を放ったと明かした三上。

二塁打を打ち一打から声を合せて三上は「外野の低めのボールを狙っていた。1、2打席とフライだったので、ライナーを打つのにレベルサインで振ろうと思っていた」と頷を緩めた。逆境に立たされたも、「先制点を取られても、さらに声が大きくなる宮川ナイン。新型コロナウィルスの影響により全体練習を再開できた6月には、まったく声が出ていなかった。2年ぶりの頂点を狙ったと明かした三上。

佐野好投も!
「桃山少年野球部」先発・佐野が好投したものの、勝利をつかみませんでした。三上は「外野の低めのボールを狙っていた。1、2打席とフライだったので、ライナーを打つのにレベルサインで振ろうと思っていた」と頷を緩めた。逆境に立たされたも、「先制点を取られても、さらに声が大きくなる宮川ナイン。新型コロナウィルスの影響により全体練習を再開できた6月には、まったく声が出ていなかった。2年ぶりの頂点を狙ったと明かした三上。

安	1010100001	4	安	0000010000001
打	331223333	23	打	333333211020012
川	村木 康太 竜太郎	23	川	村木 康太 竜太郎
西	三浦 小太郎	計	224	